

浦川原中学校だより - おおらかに、たくましく生きぬく生徒 -

# きずな

---- 重 点 目 標 -----

- (1) 自ら学ぶ意欲を高め、確かな学力を育む授業の充実
- (2) 豊かな心と主体的に生きる力を育てる特別活動・部活動の充実
- (3) 将来の生き方を考えさせる体験活動の充実
- (4) 地域とともに歩む学校の実現に向けた、家庭や地域との連携強化



第9号 令和4年2月16日発行

# 平 常 心

校 長 ■■ ■■

昨秋以降、新型コロナウイルス感染症の感染者数は落ち着きをみせていましたが、今年に入り、非常に感染力が強いとされる「オミクロン株」の影響で感染者が増大し、新潟県内も全県を対象に1月21日からまん延防止等重点措置が適用されています。

このような状況下、I月31日には当校でも、新型コロナウイルス感染症陽性者が確認され、保護者・地域の皆様には大変に御心配をおかけしました。

新型コロナウイルスの「オミクロン株」は、感染力が非常に強くなっており、いつ、どこで、誰が感染してもおかしくない状況です。つらい思い、苦しい思いをされている方のことを一番に考えるとともに、感染を自分事と捉え、心無い言動や誹謗中傷、詮索などをすることなく、思いやりのある言動をとるよう保護者・地域の皆様からも御指導をお願いいたします。また、生徒の心身の様子を見守り、心配な様子がある場合は学校と連携を図っていただきますよう、重ねてお願いいたします。

学校では、引き続き基本的な感染症対策を徹底して行い、感染防止に努めてまいります。保護者・地域の皆様におかれましても最大限の警戒と感染予防の徹底に努めていただき、子どもたちが安心して学校生活を送れるよう、御理解と御協力をお願いいたします。

さて、3年生の皆さんは2月に入り三者面談が終了し、いよいよ希望進路実現に向け大切な時を迎えています。本人は勿論、御家族の皆様の心中をお察しいたします。このような時期だからこそ特に大切にしてほしい気持ち、それが『平常心』です。高校入試が近付き、不安や緊張感があるかも知れませんが、それを乗り越える時に「平常心」が力となります。御家族が協力していつも通り変わらない生活を心掛け、いつもと同じリズムで普段通りに入試当日を迎えることが一番です。

「早寝、早起き、朝ご飯」御家庭では、いつもと同じリズムができていますか。万が一、生活リズムが狂っていたら、早目に軌道修正してください。そして、試験前日、当日はいつもと同じ「早寝、早起き、朝ご飯」と「平常心」で臨めるよう御協力をお願いいたします。いつもと同じように「おはよう」と起床し、朝ご飯をきちんと食べ、「行ってらっしゃい」と試験会場へ送り出してください。いつもの3年生の皆さんなら、試験もいつもと同様の力で乗り越えられるはずです。

「平常心」とは、「何事にも動じない心」を表しているように思われがちですが、その語源を調べてみると、「日常普通の心」、「普段の気持ち」、「当たり前の生き方」とあります。緊張も不安も弱さも含めて、ありのままの自分に気付き、受け入れ、自分を知り、自分を素直に受け入れる心を表しているのです。自分自身を知って素直に受け入れてこそ、自分の最大限の力を発揮できるのではないでしょうか。

今まで御家族を含め本人は、自分なりに努力を重ねてきたことに違いありません。しかし、皆さんの中には、「あまり頑張れなかった」、「努力できなかった」と思っている人もいるかも知れません。しかし、いつも通りの力を発揮すれば必ず乗り越えられるはずです。

不安や緊張も当然あると思いますが、皆さんは今日まで、将来なりたい自分になるために、自分自身で進路選択をしてきました。何一つ慌てる必要はありません。いつも通り、「平常心」で入試に臨んでください。

桜の蕾が膨らむ2月、やがて来る3月には希望進路を実現し、26の大輪の花が咲き誇ることを心待ちにしています。

頑張れ!浦中3年生!!



# ■学校評価

12月に行った学校評価アンケートや各種調査の結果を基に、2学期の取組を評価・総括しました。生徒、保 護者の皆さんの声を生かし、3学期及び次年度以降の取組を改善・向上させていきます。

#### 【重点目標「自ら学ぶ意欲を育て、確かな学力の定着を図る」について】

\*( )内は前回の数値

- ①基礎カテストで「おおむね理解・定着している」と判断でき る生徒が70%以上
- ②Web配信問題の結果が県平均以上
- ③学び合い学習で理解が深まった、新しい考えがもてた生徒が8 5%以上
- ④家庭学習時間を | 時間以上している生徒が50%以上

#### <主な調査の結果>

- ①2学期初と3学期初に実施。5教科×3学年×2回分の計30 教科分のうち、平均点が70点を上回ったのは14教科分
- ②国・数・英の3教科で、2学期は2回実施。3教科×3学年 ×2回分の計18教科分のうち、県平均を上回ったのは9教科 分(同程度が | 教科分、下回った教科は8教科分)
- ③生徒アンケートにおける肯定的回答の割合:87% (85%)
- ④生徒アンケートにおいて | 時間以上したと回答した割合:

63% (75%)

#### <取組の評価(成果(○)と課題(▲)>

- ○基礎カテスト、Web配信問題とも十分に目標値に達してい るとは言えないが、多くの学年・教科で改善傾向が見られる。
- ▲家庭学習時間に関して、目標値は越えているが、Ⅰ学期に比 べ割合が減少している。特に1,2年生が顕著で、学習習慣 が十分に身に付いているとは言い難い。
- ▲各種テストの結果から学習内容の理解や定着が十分でなく、 学び合いや家庭学習に関して、質の改善・向上が求められる。

#### <今後の取組>

- ・各教科の基礎・基本を定着させるため、授業と家庭学習の連 動を図る「学びのサイクル」の取組を進める。また、朝学習、 放課後学習会を継続して行うとともに、小中連携で学力向上 の取組を継続して行う。
- ・思考力・判断力・表現力の育成を図るために、学び合いや振 り返りを位置付けた授業づくりに全校体制で取り組む。

#### 【重点目標「豊かな心と主体的に生きる力を育てる教育の充実を図る」について】

#### <目指す成果>

- 「あいさつ 3 観点」を意識し、実践できた生徒が80%以上
- ②自分の意見や考えを他者に伝えることができた生徒が80%以
- ③相手の立場や気持ちを考えて行動することができた生徒が80 %以上
- ④学校生活に満足であるとする生徒が80%以上

#### <取組の評価(成果(○)と課題(▲)>

- ○自分の意見や考えを他者に伝えることに関しては、前回同様 目標値、昨年度数値を上回っている。
- ○相手の立場や気持ちを考えて行動することができた生徒が目 標値を上回った。自己肯定感に関する数値も | 学期に比べ向 上しており、他者との関わりの中で自分の良さを捉えている 生徒の実態が見て取れる。
- ▲「学校生活は楽しい」と回答する割合が10ポイント近く低下 した。今年度の取組を振り返ると共に、各学年で生徒の実態 を把握し、3学期以降の取組につなげる必要がある。

#### <主な調査の結果>

- ①生徒アンケートにおける肯定的回答の割合:74%(81%)
- ②生徒アンケートにおける肯定的回答の割合:83% (84%)
- ③生徒アンケートにおける肯定的回答の割合:86% (78%)
- ④生徒アンケートにおける肯定的回答の割合:78%(88%)

### <今後の取組>

- ・自他の良さや頑張りを認められるように、各行事だけでなく、 週の振り返り等を活用し、良いところ探しと発信を継続して 実施する。
- ・オール浦川原あいさつ運動、花いっぱい運動、地域巡検等、 地域の方々をはじめ多様な他者との出会いや関わりのある体 験的な活動を重視する。
- ・挨拶やいじめ等、人間関係づくりに関する取組を、生徒会活 動でも展開させ、生徒が主体的に考え、問題解決のために行 動できるようにする。

#### 【重点目標「たくましい気力・体力を育成する健康安全指導」について】

#### <目指す成果>

- ①規則正しい生活(学校生活・学習・部活動)を送ってる生徒 が80%以上
- ②メディアマネジメントについて、家庭内で約束を決めて取り 組んだ生徒が70%以上
- ③体力テストの結果に改善・向上が見られた生徒が80%以上
- <取組の評価 (成果(○)と課題(▲) >
- ○規則正しい生活に関して、全4項目中3項目で肯定的な回答 の割合が90%以上であった。また、僅かであるが3項目が前 回を上回った。
- ▲睡眠に関しては、1,2年生でやや改善が図られた。しかし、 いずれの学年も肯定的回答の割合は80%に達していない。
- ▲メディアマネジメントについての取組に関しては、生徒・保 護者とも肯定的な回答が他の質問項目に比べて低い。

#### <主な調査の結果>

- ①生徒アンケート「3食バランスよく食べている」他全4項目 に対する肯定的回答の割合の平均値:88%(87%)
- ②生徒アンケートにおける肯定的回答の割合:65% (69%)、 保護者アンケートにおける肯定的回答の割合:54%(58%)
- ③前年度の記録を上回った生徒の割合:2学期には実施せず(67%)

#### <今後の取組>

- ・メディア使用に関する「我が家ルール」の取組を引き続き行 うとともに、講演会や各種たよりをとおして、単にメディア に触れる時間を短くするのではなく、健康・体力面から適切 な使用について考え、行動できるようにする。
- ・体力の向上を図るために、冬期間の合同部活動のみならず、 体力向上週間を設け、全校トレーニングを実施する。

# ■臨時休業・オンライン授業

2月1日(火)から突然の臨時休業となり、友達と会えない、通常の学校生活を送れない日々となってしまいました。そんな状況の中、最大限できることとして、一人一台端末を利用して、健康観察やオンライン授業を実施しました。先生方も不慣れで上手くいかないこともたくさんありましたが、できる限り分かる・伝





わるオンライン授業づくりに取り組みました。画面越しでしたがお互いの表情を見たり、声を聞いたりして、喜びや安心を感じた人も多かったと思います。学校の意義、仲間の大切さを改めて感じる機会になりました。感染症対策を徹底して、日常を取り戻すとともに、日常を大切に楽しい学校生活にしていきましょう。







# ■第3回生徒総会

2月10日(木)に今年度の生徒会活動の締めくくりとなる第2回生徒総会を行いました。可能な限り学年間の接触を控える観点から、オンラインでの開催としました。積極的に意見や質問が交わされ、全会員で今年度の取組を振り返り、成果と課題を共有することができました。また、令和3年度の新役員が承認され、生徒会活動のバトンが3年生から2年生へ渡されました。生徒会の会則が一部改正され、更なる見直しの方向性も示されました。今年度も残り僅かです。2年生を中心により良い浦中、生徒会を築いていく準備を整えてほしいですし、3年生は後輩へ経験と思いを確実に引き継いでほしいです。



# ■生徒会新役員委嘱式

生徒総会後に、新役員委嘱式が行われ、新生徒会長から本部会役員及び専門委員長に委嘱状が手渡されました。正副会長そして各委員長を中心に、伝統を引き継ぐとともに、これまで以上に活発な活動を展開してほしいです。

令和4年度生徒会役員一覧 〇生 徒 会 長 〇生徒会副会長 ○議 튽 〇副 ○書 記 ○保健委員長 〇生活委員長 ○放送委員長 ○体育応援委員長 〇広報委員長 ○ボランティア委員長 ○給食委員長 



# ■行事等変更のお知らせ

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い新潟県がまんえん防止等重点措置を適用したこと、及び臨時休業 措置を講じたことから、計画していた行事等を一部見直しました。主な変更は次の通りです。

#### 中止とした行事等

○1・2年スキー授業(1月28日(金))

#### 日程を変更することとした行事等

- ○第2回生徒総会 2月3日(木) → 2月10日(木)
- ○2年修学旅行 3月9日(水)~11日(金) → 令和4年度の秋(10月を予定)に延期

#### 内容や方法を変更することとした行事等

- ○入学説明会
  - ・新入生対象説明会は中止としました。
  - ・保護者対象説明会及び物品販売については、小学校の授業参観・PTA総会にあわせて、3月4日 (金)に小学校を会場に実施することとしました。
- ○第2回PTA常任委員会
  - ・2月15日(火)に開催予定でしたが、書面決議に変更としました。
- ○授業参観·第2回PTA総会·学年PTA
  - ・授業参観、第2回PTA総会及び3学年PTAについては中止とすることとしました。なお、PTA総会については、書面報告に変更としました。
  - ・1・2学年PTAについては、日を改めて3月に開催予定です。

# ■3月の行事予定

_					
日	曜	行 事 予 定	日	曜	行 事 予 定
1	火	卒業式予行·準備	17	木	専門委員会
2	水	第75回卒業証書授与式	18	金	
3	木	公立高等学校一般選抜学力検査	19	土	
4	金	公立高等学校学校独自検査	20	В	
5	土		21	月	
6	В		22	火	公立高校2次募集学力検査 学校預り金再振替日
7	月		23	水	公立高校2次募集合格発表
8	火		24	木	3学期終業式
9	水		25	金	
10	木	学校預り金振替日	26	1	
11	金	公立高等学校合格発表	27	日	
12	土		28	月	離任式
13	B		29	火	
14	月		30	水	
15	火		31	木	
16	水				

【お知らせ】 生徒の活躍、学校の様子をホームページで紹介しています。是非、御覧ください。 上越市立浦川原中学校

〒942-03|4 上越市浦川原区顕聖寺350番地

Tel 025-599-2230 Fax 025-599-3960

URL http://www.uragawara.jorne.ed.jp/